

令和7年度 自己点検・評価、学校関係者評価 報告書

(専門学校等評価基準 Ver.5.0 準拠版)

令和8年6月12日

専門学校浜松医療学院

【自己点検・評価、学校関係者評価 報告書記載に関する事項】 教職員 23 名を対象に専門学校等評価基準 Ver.5.0 (特定非営利活動法人私立専門学校等評価研究機構：学校評価ハンドブックより) における全点検項目について「3 段階評価」のアンケート調査を実施した。各項目の現状・課題については次年度の改善活動につなげることを目的としてアンケート調査で得られた意見を参考に取り纏めて記載している。なお、報告書については本校の評価実施方法にあわせて評価研究機構の報告書参考様式を一部改編して作成している。 ※ 評価基準 (3 段階)：「3」＝ 基準を上回り、特筆すべき取り組みを行っている。「2」＝ 基準を概ね満たしている。「1」＝ 基準を満たしておらず改善が必要。

基準1 教育理念・目的・目標と職業教育のマネジメント

1-1 教育理念、目的及び目標の設定等

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
1-1-1 教育理念等を踏まえ、当該専門学校として、目的及び目標を設定し、学科ごとに育成する人材像を明確にしているか。	学校全体として教育理念の達成を目的に教育活動に取り組んでいる。 取得を目指す資格の特性を踏まえた、より明確な育成人材像を設置学科ごとに掲げ、目標設定と目的達成に向けて取り組む。	2

1-2 職業教育のマネジメント体制の整備

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
1-2-1 職業教育を推進（教育の企画・設計・運用、検証及び改善・向上等）するために必要なマネジメント体制を整備し、有効に機能しているか。	設置学科ごとに学科長を配置するとともに、学科を統べる教務部が全体を取り纏めて職業教育の推進に努めている。 マネジメント体制の整備だけでなく、実質的なマネジメント力の向上から成果に導く成長も追及する。	2

基準1 総括	学校関係者評価	基準1 平均評定
教育理念に掲げる育成人材像を輩出するため、より明確な目標設定と目標達成行動を通じて、最終的な成果を実感できる教育マネジメント体制の強化を図る。	目的・目標の達成に至るための行動に必要となる、より具体的な策を十分に検討するよう提言します。	2

基準 2 教育課程、教育の実施、学修成果

2-1 教育課程の編成と授業科目

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
2-1-1 学校の目的・目標及び育成人材像を実現するための教育課程編成・実施方針を定め、方針に基づき、必要な授業科目を体系的・段階的に配置した教育課程を編成しているか。	養成施設指導規則・指導ガイドライン等の法的基盤の遵守を基本に教育課程を編成している。 上記を学校の目的・目標・育成人材像と照らし合わせ、学校として体系的・段階的な教育課程として編成している。	2
2-1-2 教育課程編成のために、教職員及び企業等の役職員その他の委員により組織する教育課程編成委員会等を設置し、年 2 回以上開催しているか。	学内組織として職業実践専門課程委員会を設置している。 分科委員会として各種公益社団法人に所属する委員ならびに企業役員等により構成される教育課程編成専門部会を配置し、教育課程編成に関する会議を年 2 回開催している。	2
2-1-3 外国人留学生に対して、日本国内に就職する際に必要となる日本社会の理解の促進に資する授業科目を 300 時間以上開設しているか。 【注）外国人留学生キャリア形成促進プログラム】		※該当なし

2-2 教育課程の実施

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
2-2-1 授業科目内容に応じ、講義、演習、実験、実習又は実技等、適切な授業形態で教育が実施され、かつ、適切な教材が用いられるとともに、学校が定めた基準に基づき成績評価を行っているか。	編成された教育課程をもとに、講義・実技・実習を適切に織り交ぜた授業形態で教育を実施している。 教材は（公社）学校協会や（公財）JSPOにより監修・推薦されたものを採用している。 成績評価は学則の定めにより適切に運用している。	2
2-2-2 企業等と連携した、実習、実技、実験又は演習等の授業を行っていること。また、教育目標の達成に必要な企業等と連携した実習・演習等の単位時間または単位数の総授業時数に占める割合を具体的に設定しているか。	教育目標達成に向け、学年ごとに段階的に配置する実技・実習に企業等からの協力を得た授業を配置している。 授業の教授要件が指導規則・ガイドライン内で定められていることから、具体的な割合の設定は困難な点もある。	2

2-3 単位・卒業認定

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
2-3-1 学校の目的・目標及び育成する人材像を実現するために必要な卒業認定方針（資格・免許等を含む修得させる職業能力を含む）を学科・コースごとに定め、当該方針に基づき卒業を認定しているか。	卒業認定基準は学則により定められ、学生に配布する便覧に明記している。 卒業認定方針（ディプロマポリシー）として明文化されていないため、現在策定に向けての取り組みを進めている。	2

2-4 学習成果目標の達成状況

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
2-4-1 卒業認定方針に明示した学科・コースごとの職業能力（資格・免許等の取得、必要な知識や技術、技能、職務遂行能力の修得など含む。）の学生の修得状況を把握し、評価しているか。	成績評価ならびに単位修得に関する細則については、学生便覧内の試験規程に記載されている。 明文化された卒業認定方針（ディプロマポリシー）の策定に向けた取り組みを進めている。	3
2-4-2 学生の進路に関する目標を定め、その目標を達成しているか。	設置学科における取得資格が明確であるため、進路に関する目標については就職という点に集約される。 各学年を通じて職業観育成のキャリア教育と就職支援のためのガイダンスや企業・事業所説明会等を開催している。 卒業時の就職率は毎年高水準をとなっている。	2

基準 2 総括	学校関係者評価	基準 2 平均評定
学習成果は資格取得率として結果に表れるものであると認識している。各資格試験の全国平均合格率や同分野の養成校における合格率の比較から、本校教育における学修成果を分析し、常に改良・改善の意識をもって取り組む。	自己点検・評価における現状から浮き彫りになる課題を着実な解決に導き、評価項目の評定改善を図ってください。	2

基準3 学生の受入れ・支援

3-1 学生募集及び入学者の選抜、収容定員の管理

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
3-1-1 入学者の受入方針、入学選考基準、方法を定め、入学希望者に明示し、入学者の選考を公正に行い、可否を決定しているか。	「求める学生像」をアドミッションポリシーとして明文化して募集要項に掲載している。 オープンキャンパスや進路ガイダンス等において、入学検討者に募集概要や入学選考基準を説明する機会を設けている。 入学者選考は募集要項に沿って公正に実施している。	2
3-1-2 学生の受入れは、入学定員に基づき適正に行っているか。	事務部内に配置する入試広報課を中心として募集活動を行い、高等学校進路指導課への定期訪問等から各種入試区分における選考人数の把握に努めている。出願者予測と出願の歩留まりの判断が困難な点もあるため、定員超過には十分に留意が必要である。	2

3-2 多様な学生に対する修学支援

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
3-2-1 適切な体制を構築し、障がいのある学生、海外からの留学生、社会人経験者など、多様な学生の修学に関する支援を行っているか。	学生募集活動の段階で、多様かつ様々な課題を持つ希望者に丁寧な説明と対応に心がけている。ただし、入学選考を経て入学手続きを終えた後、はじめて保護者を通じて障がいを有することについて相談を受ける例もある。入学後の合理的配慮も含め、引き続き丁寧な対応に努める。	2

<p>3-2-2 特に海外からの留学生について適正な在籍管理、進路（就職）指導を行うとともに、日本人学生との交流の機会が確保されているか。</p> <p>【注）外国人留学生キャリア形成促進プログラム】</p>		<p>※該当なし</p>
<p>3-2-3 学生の経済的側面に対する支援体制を整備し、適切に周知、運用しているか。</p>	<p>入学者に対して各種支援制度（入学金減免、社会人サポート、遠隔地通学助成制度等）を整備して経済的負担の軽減に努めている。また、公的修学支援制度や教育訓練給付制度の利用対象校となっている。</p>	<p>2</p>

3-3 学生生活に関する支援

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
<p>3-3-1 カウンセラーの配置、相談室の設置など、学生の相談に対応するための環境整備を行い、適切に運営しているか。</p>	<p>設置学科すべてに担任制を導入することにより、学生生活全般における相談窓口が常に開かれた状態としている。また、スクールカウンセラーによる相談室の定期開室により多様な学生の悩みに対応する環境を整えている。</p>	<p>3</p>
<p>3-3-2 学校保健安全法に基づく学校保健計画を策定し、学生の心身の健康管理体制を整備し、適切に運用しているか。</p>	<p>関連法規に定められる保健活動により学生の健康管理・健康支援に努めている。学校医の定期来校時に保健活動に必要な相談と助言に基づく改善に努めている。附属臨床施設（接骨院・鍼灸院）の学生利用についても経済的負担を軽減する制度を設けている。</p>	<p>2</p>

3-4 学生の自主的な学習等の促進に関する支援

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
<p>3-4-1 学生の学力や学習状況を把握し、入学前教育や補習授業を行うなど学習支援に取り組んでいるか。 学生の円滑な学習に向け、シラバスの活用による学習成果の向上や自主的な学習に関する適切な支援を行っているか。</p>	<p>入学内定者を対象とした「入学前授業（来校型）」の開催により、入学前から入学後への円滑な学生生活移行に関する取り組みを継続している。 入学後は学力習熟度を測る定期試験結果に応じた補習活動により学習支援に努めている。最終学年においては各種資格試験対策としての模擬試験や授業外補習も開講している。</p>	<p>3</p>
<p>3-4-2 正規の授業時間以外に行われる、課外活動など学生の自主的な活動を充実させるため、適切に支援しているか。</p>	<p>在校生で組織する学友会内に設立されている各種クラブ活動に対して、教員を顧問として配置することにより学生の活動を支援している。各種大会にも参加しており、優秀な成績を修めている。令和7年度実績：静岡県専門学校サッカー親睦大会優勝・バレーボール大会男女優勝、日本赤十字社静岡支部救急法競技会 総合優勝4連覇、等)</p>	<p>2</p>

基準3 総括	学校関係者評価	基準3 平均評定
<p>育成人材像に根差した医療人・スポーツ分野の職業人の輩出を目標に、学生募集～入学前教育～在学中の教育活動・課外活動・就職等各種支援活動まで、幅広く取り組んでいる。今後も学生ニーズの把握と寄り添った教育・支援活動を実施に尽力する。</p>	<p>学習・生活・多様性への対応など、学生支援の対象範囲は多岐にわたる。引き続き学生を第一義においた教育活動に期待している。</p>	<p>2</p>

基準4 教員・教育実施組織

4-1 教員の配置、募集、採用

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
4-1-1 教育課程を実施するのに必要な、資格・要件を備えた教員について、採用基準等を整備し、適正に配置しているか。	教員の採用・配置については、養成施設における指導規則ならびに指導ガイドラインを遵守している。 新規採用時には必要に応じて管轄機関への教授要件確認も行い適正に取り扱っている。	2

4-2 教員の組織編制等

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
4-2-1 学校の目的に応じた教育を実施するために、適切な業務分担、責任体制のもとで分野の区分ごとに、教員の組織体制を整備しているか	教育においては教務部として設置学科を組織的に統制している。学科には学科長を中心として各学年に担任を配置することにより、責任・業務の分担を明確にしている。 整備した体制をより効果的に機能させることができるよう、各レベルに応じたマネジメント力の育成が今後の課題である。	2

4-3 教員の資質の向上

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
<p>4-3-1 学校の授業の内容及び方法の改善を図るためのFD(Faculty Development)など組織的な取組や教員の研究活動、自己啓発等への支援を行っているか。</p>	<p>年2回の授業評価アンケートを通じて授業内容ならびに方法の改善に努めている。また、教務部内にICT教育推進を検討するための委員会を置き、デジタル教育への取り組みを始めている。組織的な教育改善活動に向けて、さらにPDCAを明確に動かすことが課題としてあげられる。</p>	<p>2</p>
<p>4-3-2 教員の専攻分野における実務に関する知識・技術、技能を修得・向上するための研修を企業等と連携して、組織的に行っているか。</p>	<p>毎年度の学校予算に教員のための研修費を確保しており、学科ごとに教育の充実・改善に向けた研修計画を立案して予算運用をしている。 ※研修実績：全日本鍼灸学会・柔道整復接骨医学会 参加、他</p>	<p>2</p>
<p>4-3-3 教員の授業及び指導力等を修得・向上するための研修を企業等と連携して、組織的に行っているか。</p>	<p>毎年度の学校予算に教員のための研修費を確保しており、学科ごとに教育の充実・改善に向けた研修計画を立案して予算運用をしている。 ※研修実績：(公社)東洋療法学校協会教員研修会・(公社)全国柔道整復学校協会教員研修会 参加、他</p>	<p>2</p>

基準4 総括	学校関係者評価	基準4 平均評定
<p>職業教育機関に求められる社会的役割とその責務を果たすためにも、教員の資質向上と教育実施組織としての恒久的な成長と発展に向けた活動に継続して取り組む。</p>	<p>常に社会や時代の変化への対応が求められる職業機関において、その社会や変化に柔軟に対応していくためにも教員の資質向上は必須の取り組みである。更なる充実化を期待したい項目であると考え。</p>	<p>2</p>

基準 5 教育環境

5-1 教育環境の整備点検、改善等

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
5-1-1 専修学校設置基準及び関連法令に基づき、教育上の必要性に対応できる施設・設備、機械器具等を備えているか。（補修、更新含む）	施設・設備のメンテナンスは故障・破損の状況により順次対応している。開校から 25 年が経過しており、年度ごとに修繕計画を立案して取り組んでいる。 教育・研究に関する機器備品も毎年度予算を組んで計画的に購入している。	2

5-2 安全対策、防災組織

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
5-2-1 学校保健安全法に基づく学校安全計画を策定し、学校における安全対策を適切に行っているか。	学生の通学に関する交通安全教育、防災訓練。避難訓練等を通じて安全教育に努めている。全学生に対応できる災害時の備蓄品も管理している。 昨今の国内における災害を踏まえて、防災マニュアル・地震防災計画の詳細見直しを図りたい。	2

基準 5 総括	学校関係者評価	基準 5 平均評定
教育環境の整備・充実や施設・設備の計画的修繕については、予算の面からも法人本部の協力が不可欠である。 引き続き本部との連携により予算確保や積立等による計画的な整備・充実・修理・修繕に努める。	総括の通り教育環境の整備・改善は、学校だけでなく法人の理解・協力はもとより、計画的な実行により行われるものである。より綿密な将来計画検討を両者に期待する。	2

基準 6 教育活動の基盤と情報の公表

6-1 中期事業計画と財務基盤

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
6-1-1 当該専修学校の中期事業計画又は設置法人の中期事業計画に、教育目的、教育目標の実現に向けた具体的な内容が位置付けられているか。	令和6年度～8年度（3年間）の中期事業計画に沿って教育活動に取り組んでいる。 令和7年度は中期計画の中間年度にあたるため、その結果をもとに最終年度での達成に向けて活動を進める。	2
6-1-2 当該専修学校の教育活動を安定して遂行するために必要かつ十分な財務基盤を確立しているか。	財務基盤については学校法人の理事会・評議員会により定期的確認と分析がなされている。 学校予算については部長会・事務部を中心に管理・執行している。	2

6-2 学校運営

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
6-2-1 学校運営の組織体制を整備し、適切な運営が行われているか。	学内は教務部・事務部を主軸に各学科・各部署の役割を明確にして組織的に運営されている。 また、就職、学友会、附帯教育、学生募集等の各種活動に教員を委員として配置して取り組んでいる。	2

<p>6-2-2 学校運営に必要な知識・技能等を身に付け、意欲及び資質を向上させるために SD (Staff Development) 活動などの取組が行われているか。</p>	<p>毎年度の学校予算に教員のための研修費を確保しており、学科ごとに教育の充実・改善に向けた研修計画を立案して予算運用をしている。研修内容が専攻分野や教育分野に偏りやすいため、学校運営（マネジメント）に関する研修を増やすことが課題である。</p>	<p>2</p>
--	---	----------

6-3 社会からの理解と情報の公表

点検・評価項目	自己点検・評価（現状・課題等）	評価項目の評定
<p>6-3-1 当該専修学校の教育活動、学校運営等の状況に関する情報を積極的に公表し、継続する教育機関、産業界、自治体等をはじめ、社会全体からの理解を得るよう取組んでいるか。</p>	<p>教育活動・学校運営等の状況については、学校ホームページへの掲載や SNS を活用した積極的な情報発信に努めている。</p>	<p>2</p>

基準 6 総括	学校関係者評価	基準 6 平均評定
<p>職業教育の専門機関としての社会的な役割を果たしつつ、地域社会に貢献する学校として、これまで以上に認知拡大できるよう尽力したい。</p>	<p>学校教育法や学校評価ガイドラインの改正が行われ、専門学校に求められる教育のステージは更に一段階高くなったと認識できる。学校運営の盤石化を目指して各種活動に取り組んでもらいたい。</p>	<p>2</p>

最終更新日付	2026 年 6 月 12 日	記載責任者	鈴木 康仁
--------	-----------------	-------	-------